

福島第一原子力発電所

//// 周辺監視区域

--- 敷地境界

MP2 : 欠測
(参考値: 0.038~0.060 μ Sv/h)

MP1 : 欠測
(参考値: 0.034~0.056 μ Sv/h)

MP3 : 欠測
(参考値: 0.035~0.055 μ Sv/h)

MP4 : 40 μ Sv/h
(モニタリングカーによる値) <3:08時点>
(参考値: 0.034~0.052 μ Sv/h)

MP5 : 欠測
(参考値: 0.029~0.051 μ Sv/h)

MP6 : 3.1 μ Sv/h
(モニタリングカーによる値) <2:50時点>
(参考値: 0.033~0.050 μ Sv/h)

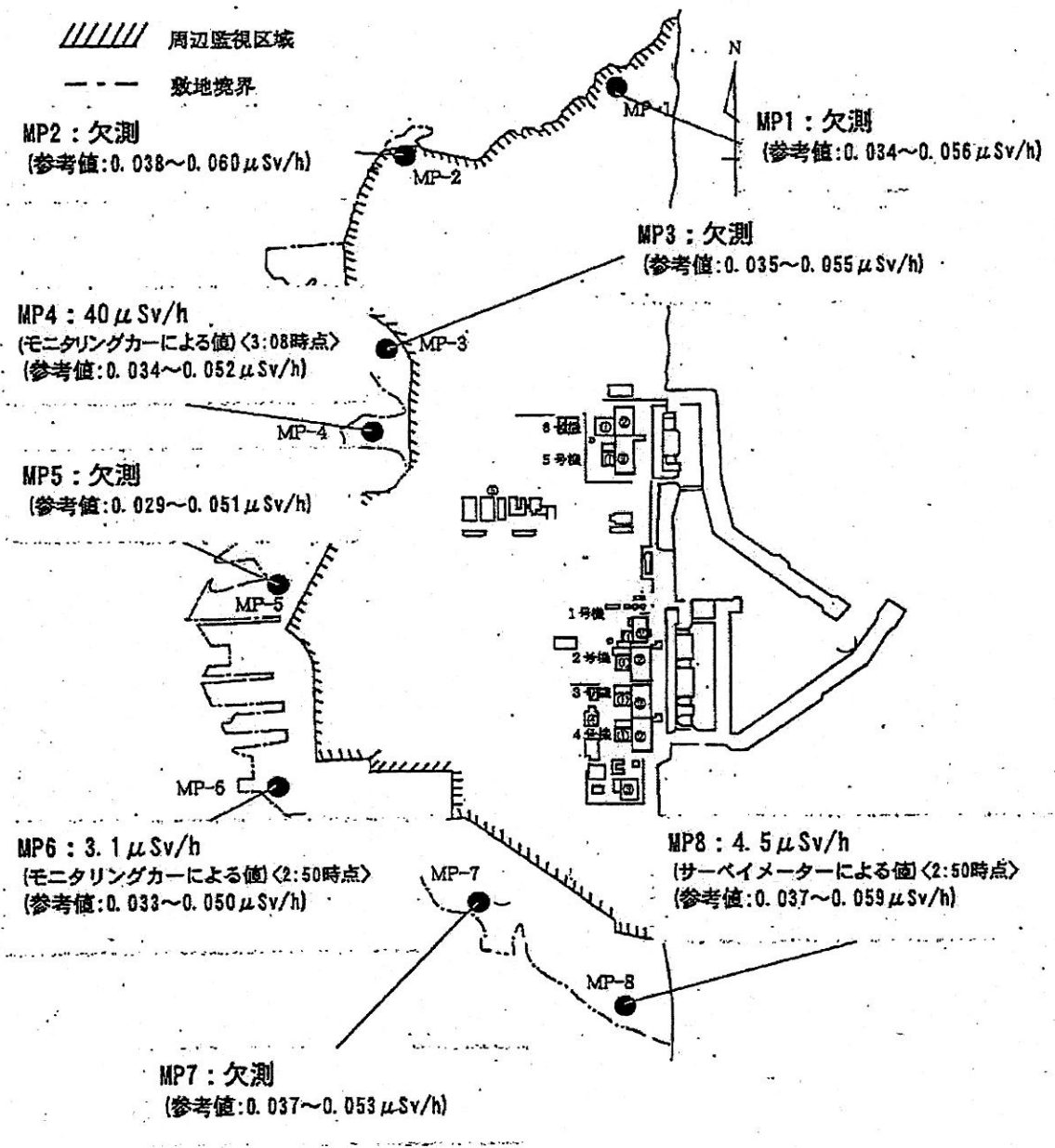
MP8 : 4.5 μ Sv/h
(サーベイメーターによる値) <2:50時点>
(参考値: 0.037~0.059 μ Sv/h)

MP7 : 欠測
(参考値: 0.037~0.053 μ Sv/h)

新

新

更新



左

更新

現地モニタリング情報 ← ERC 更新
MP6(正門:モニタリングカー:固定)

		3月12日												3月13日							
モニタリングカー	21:00	22:50	0:30	3:30	5:10	8:20	10:20	10:30	11:00	11:30	12:10	12:30	14:00	14:30	15:30	16:00	16:40	17:40	19:40	20:30	
測定値(μSv/h)	0.06	0.059	0.06	0.068	1.59	4.77	180	380	6.7	35.77	48.23	5.78	4.6	9.98	5.49	5.29	3.25	2.9	2.7	3.2	
MP6検査																					
3月12日	22:10	23:20	0:30	1:30	2:50	4:00															
モニタリングカー	21:6	3.3	3.1	3.2	3.1	3															
測定値(μSv/h)																					

		3月12日												3月13日						
福島第一(1F) MP-8南側(展望/海側:サーベイメーター)	8:40	10:00	12:00	12:25	13:50	14:30	15:30	16:00	16:40	20:30	23:30	0:30	1:30	2:50	4:00					
測定値(μSv/h)	2.34	4.5	5.32	3.83	3.25	3.49	3.21	2.22	2.06	3.2	4.5	4.5	5.5	4.5	5.2					

		3月12日												3月13日						
福島第一(1F) MP-4(1号機北西敷地境界:モニタリングカー(柏崎羽羽))	15:15	15:25	15:31	15:33	15:35	15:39	15:43	15:47	15:51	16:01	19:44	20:26	23:30	0:30	1:34	3:08	4:12			
測定値(μSv/h)	166.2	129.4	1015	569.2	431.1	270.5	204.3	153.3	141.8	132.3	131.4	64.2	59.1	47.9	44.6	42.2	40	38		

		3月12日												3月13日						
福島第二(2F) (事業者のモニタリングポスト)	21:00	23:00	23:30	25:10	8:01	10:00	11:00	12:00	13:00	13:40	14:00	15:00	17:10	19:00	20:00	20:00	3:00			
モニタリングポスト	0.036	0.036	0.036	0.036	0.041	0.036	0.037	0.033	0.039	0.035	0.036	0.041	0.036	0.037	0.039	0.037	0.037	0.037		
MP1(μSv/h)	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		
MP2(μSv/h)	0.037	0.036	0.037	0.037	0.038	0.036	0.035	0.037	0.037	0.037	0.037	0.036	0.038	0.038	0.034	0.035	0.036	0.036		
MP3(μSv/h)	0.038	0.038	0.037	0.037	0.035	0.036	0.037	0.036	0.035	0.037	0.038	0.034	0.036	0.04	0.038	0.038	0.036	0.036		
MP4(μSv/h)	0.043	0.043	0.043	0.042	0.042	0.042	0.04	0.041	0.042	0.043	0.042	0.043	0.045	0.046	0.045	0.042	0.041	0.041		
MP5(μSv/h)	0.035	0.035	0.034	0.035	0.038	0.037	0.037	0.034	0.038	0.036	0.034	0.032	0.033	0.036	0.035	0.035	0.034	0.034		
MP6(μSv/h)	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		
MP7(μSv/h)	北西	北	西	北西	北	西	北	西	北	西	北	西	北	西	北	西	北	西		
風速(m/s)	5.1	4.0	6.8	4.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	南南西	3.6	

		3月12日												3月13日									
県モニタリングポスト (1F側13か所(1か所のみ確認できている。))	2:06	3:30	15:50	16:30	17:16	17:52	18:34	19:10	19:30	20:00	20:30	21:00	21:30	22:00	22:30	23:16	0:00	0:30	1:00	1:30	2:00	2:30	
大野島(μSv/h)	0.041	0.041	0.052	0.049	0.054	0.363	0.066	0.072	0.07	0.066	0.057	0.057	0.055	0.066	0.082	0.081	0.081	0.081	0.081	0.081	0.08	0.08	0.079
風向	-	-	南南西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	西	-	-	-	-	-	-	-
風速(m/s)	-	-	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	-	-	-	-	-	-	-

		3月12日												3月13日							
大野島(μSv/h)	3:00	3:30																			
風向	0.079	0.078																			
風速(m/s)	-	1.8																			

経済産業省

番号

福島第一原子力発電所

////// 周辺監視区域

--- 敷地境界

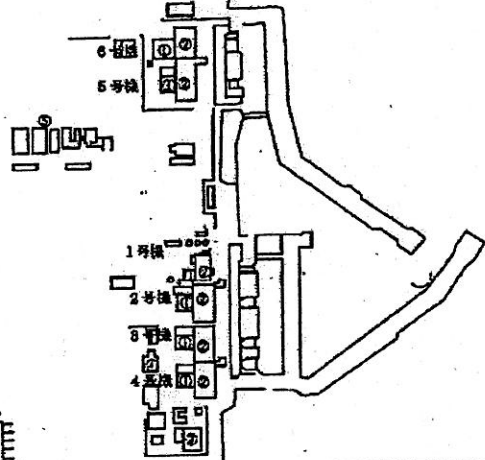
MP2 : 欠測
(参考値: 0.038~0.060 $\mu\text{Sv/h}$)

MP1 : 欠測
(参考値: 0.034~0.056 $\mu\text{Sv/h}$)

MP3 : 欠測
(参考値: 0.035~0.055 $\mu\text{Sv/h}$)

MP4 : 38 $\mu\text{Sv/h}$
(モニタリングカーによる値) <4:12時点>
(参考値: 0.034~0.052 $\mu\text{Sv/h}$)

MP5 : 欠測
(参考値: 0.029~0.051 $\mu\text{Sv/h}$)



MP6 : 3 $\mu\text{Sv/h}$
(モニタリングカーによる値) <4:00時点>
(参考値: 0.033~0.050 $\mu\text{Sv/h}$)

MP8 : 5.2 $\mu\text{Sv/h}$
(サーベイメーターによる値) <4:00時点>
(参考値: 0.037~0.059 $\mu\text{Sv/h}$)

MP7 : 欠測
(参考値: 0.037~0.053 $\mu\text{Sv/h}$)

更新

更新

更新

更新

<3:00時点>

モニタリングポスト配図 2F

MP1 : 0.037 μ Sv/h
(参考値: 0.035 ~ 0.054 μ Sv/h)

MP2 : 欠測
(参考値: 0.042 ~ 0.062 μ Sv/h)

MP3 : 0.036 μ Sv/h
(参考値: 0.036 ~ 0.052 μ Sv/h)

MP4 : 0.036 μ Sv/h
(参考値: 0.036 ~ 0.052 μ Sv/h)

MP5 : 0.041 μ Sv/h
(参考値: 0.041 ~ 0.058 μ Sv/h)

MP6 : 0.034 μ Sv/h
(参考値: 0.044 ~ 0.063 μ Sv/h)

MP7 : 欠測
(参考値: 0.043 ~ 0.062 μ Sv/h)

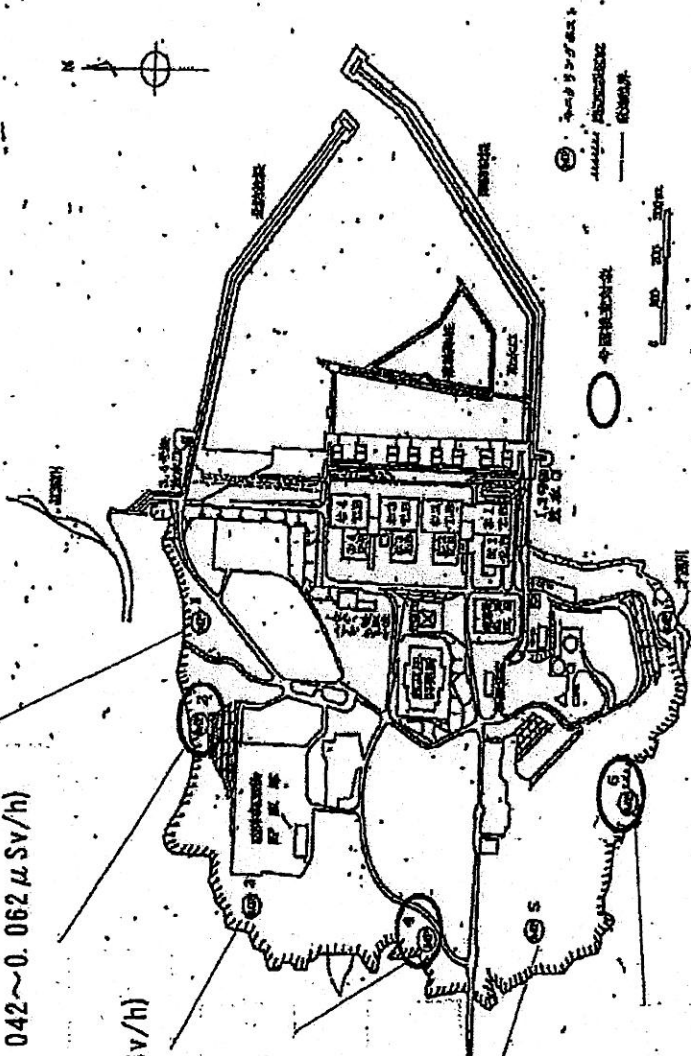


図 2 (2)

たし

福島第一原子力発電所及びその周辺地域での業務活動について（案）

平成23年3月12日に事故が発生し、福島第一原子力発電所構内及びその周辺地域は放射性物質によって汚染している可能性があることから、これら地域において放射線業務でない業務を実施する場合は、一般人の被ばくとして許容できない被ばくを受けることがないように以下の考えにより放射性物質による影響を防止することとする。なお、前提が大きく変わる場合は、改めて見直すこととする。

【発電所構内】

- 発電所構内に立ち入るばあいには、あらかじめオフサイトセンターに立ち寄り、発電所構内に立ち入るエリアの放射性物質による汚染の程度に応じた装備を用意することや滞在時間を管理することとする。
- なお、福島第二原子力発電所については、放射性物質による汚染はないことから、この限りでない。

【周辺地域】

- 定期的（1～2時間程度）に出される発電所周辺の放射線モニタリングデータを参考に、滞在時間等を管理できる情報を提供することにより、一般人の被ばくとして許容できない被ばく（目安：1mSv/年）を受けることがないようにする。

経済産業省

番号

保安院

福島第一原子力発電所

//// 周辺監視区域

--- 敷地境界

MP2 : 欠測
(参考値: 0.038 ~ 0.060 $\mu\text{Sv/h}$)

MP1 : 欠測
(参考値: 0.034 ~ 0.056 $\mu\text{Sv/h}$)

MP3 : 欠測
(参考値: 0.035 ~ 0.055 $\mu\text{Sv/h}$)

最高値
MP4 : 38 $\mu\text{Sv/h}$
(モニタリングカーによる値) <4:12時点>
(参考値: 0.034 ~ 0.052 $\mu\text{Sv/h}$)

MP5 : 欠測
(参考値: 0.029 ~ 0.051 $\mu\text{Sv/h}$)

MP6 : 3 $\mu\text{Sv/h}$
(モニタリングカーによる値) <4:00時点>
(参考値: 0.033 ~ 0.050 $\mu\text{Sv/h}$)

MP8 : 5.2 $\mu\text{Sv/h}$
(サーベイメーターによる値) <4:00時点>
(参考値: 0.037 ~ 0.059 $\mu\text{Sv/h}$)

MP7 : 欠測
(参考値: 0.037 ~ 0.053 $\mu\text{Sv/h}$)

更新

更新

更新

38 \approx 40 とし $40 \mu\text{Sv/h} \times 10\text{h} = 400 \mu\text{Sv}$
 (1000 $\mu\text{Sv} = 1\text{mSv}$)
 (一般生活 10 μSv 程度の被ばく量の 1/3 以下)

この値は、敷地境界付近の地蔵では、時間にかかわらず問題なし

更新

<3:00時点>

モニタリングポスト配設図 2F

MP1 : 0.037 μ Sv/h
(参考値: 0.035 ~ 0.054 μ Sv/h)

MP2 : 欠測
(参考値: 0.042 ~ 0.062 μ Sv/h)

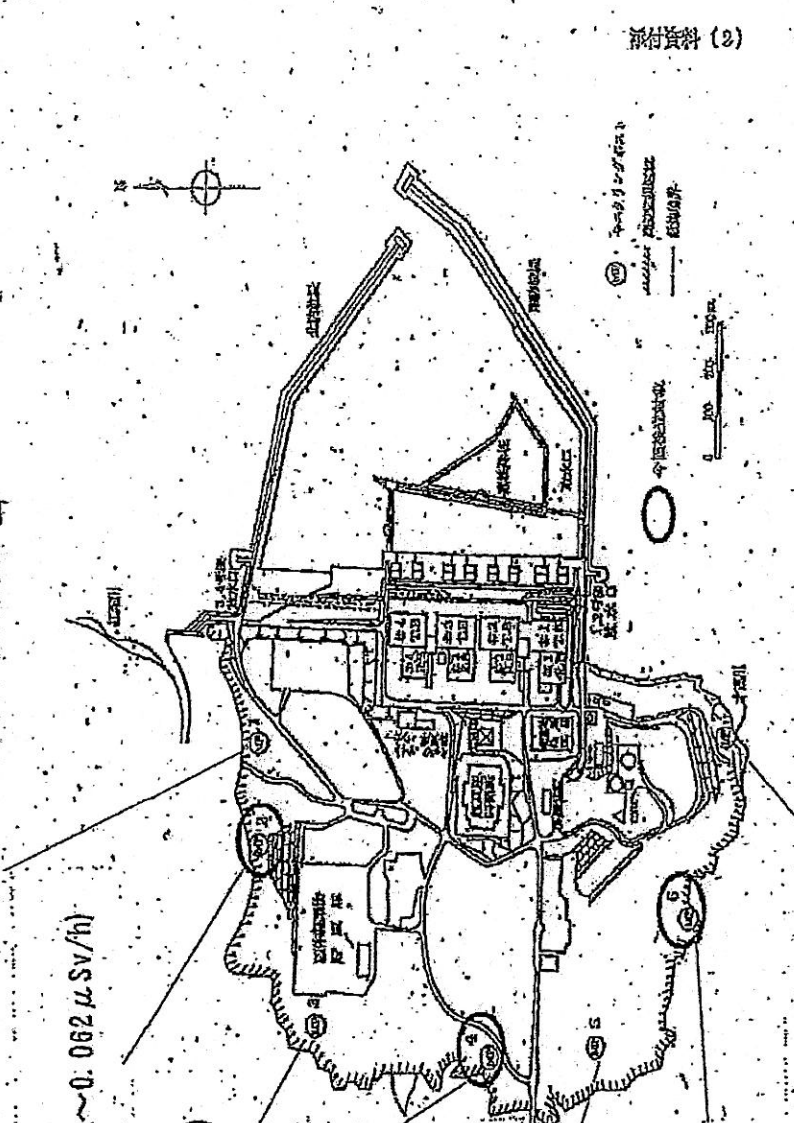
MP3 : 0.036 μ Sv/h
(参考値: 0.036 ~ 0.052 μ Sv/h)

MP4 : 0.036 μ Sv/h
(参考値: 0.036 ~ 0.052 μ Sv/h)

MP5 : 0.041 μ Sv/h
(参考値: 0.041 ~ 0.058 μ Sv/h)

MP6 : 0.034 μ Sv/h
(参考値: 0.044 ~ 0.063 μ Sv/h)

MP7 : 欠測
(参考値: 0.043 ~ 0.062 μ Sv/h)



表紙裏表 (2)

周辺地域は2.2以下

いはいち 0.1 μ Sv/h に達せず。1日中屋外は0.2 μ Sv/h 以下問題なし。

セット

左 /

平成22年3月13日 6:30 /

ERC プラント班

福島第一原子力発電所 3号機の状況変化について

- 3号機においては、高圧注水系(HPCI)により原子炉への注水を行っていたところ、3月13日2:44に原子炉圧力低下に伴いHPCIポンプの駆動源である原子炉からの蒸気量が低下したことから、HPCI系が停止した。
- これに伴い、別の原子炉注入系である原子炉隔離時冷却系(RCIC)を起動したところ、原子炉圧力が低いため、起動できなかった。
- また、消火ポンプ系による原子炉注水を試みたところ、原子炉圧力(約4MPa)が消火ポンプ系の圧力(0.6MPa)より高いことから、注入ができなかった。
- このため、燃料崩壊熱により原子炉水が熱せられ、原子炉圧力が上昇し、発生した蒸気は、逃がし安全弁(SRV)からサブプレッションプールに流入し、原子炉水位が低下した。
- このことから、5:10に原子力災害対策特別措置法第15条第1項に基づく特定事象が発生したと判断。(5:38通報受信)
- 6:10現在、原子炉水位は、TAF-2100mmとなっており、TAF水位に達した時間は、東電によれば、4:00~4:15とのこと。
- ERSSによる解析では、TAF水位を切ってから、燃料被覆管損傷に至るまで、約2時間、燃料溶融に至るまで、約2時間と推定されている。
このことから、原子炉内では、以下の状況が推定される。
(予測) 6:00~6:15 燃料被覆管破損
(予測) 8:00~8:15 燃料溶融(炉心損傷)

なお、東京電力による解析では、燃料溶融(炉心損傷)は、7:30頃とのこと。

○現在の作業状況

- ・PCVベントのためのMO弁の開操作作業中。(6:30終了予定)
- ・電源車ケーブルの引き込み中。(9:00終了予定)
- ・バッテリー操作については、確認中

＜速報＞

○ 8:00 ベント予定。

経済産業省

番号

保研

3/13

機密性2

左

現地オフサイトセンター
福島 OFC との打合せ

平成 23 年 3 月 13 日

METI ERC 総括班

7:00より、福島 OFC の山本課長と横田所長と TV 電話で得た情報です。

1. 海水注水について

福島第一 1 号機での海水注水作業の確認のため、保安検査官が 24 時間で張り付く体制を構築した。なお、確認場所は主に緊急時対策室等安全な場所での確認に努める。結果は、1 時間毎に FAX で ERC へ報告する。

2. 業務活動について

① オフサイトセンターの移転は行わない。

② OFC での放射線被曝に関する情報提供

・ OFC 医療班にて、放射線下の作業の実施に関して、自前レクチャーする。(対象者は各地から避難地域内の作業を行う方。)

・ 被ばく対策の装備は、OFC 内のものや、電力から配布する。

・ OFC 内では、外部からの出入り管理を強化し、放射線計測と除染出来る体制を整えている。

以上です。

(左)

ERCプラント班宛 ← 福島OFC プラント班より

1 F-1 海水注入作業等保安検査官確認結果 (3月13日9時現在)

を送付します。(新着情報は、下線部。)

1. 現場の体制

- ・福島第一原子力保安検査官事務所所属の保安検査官4名が福島第一原子力発電所 緊対室に到着。
- ・作業人員 約10名

2. 現場の作業内容・進捗状況

消火系ラインを使用して、海水+ほう酸による原子炉への注入。(3月12日20時20分 注入開始。)

3月13日08時00分

1m³/min 注入中

炉水位 (A) ダウンスケール、

(B) 燃料域-1700mm (計器指示の正確性は不明)

3月13日09時00分

1m³/min 注入中

3. その他

- ・1F 保安検査官4名の状況
OFC 7時00分出発 → 7時40分 1F 緊対室到着
- ・1F 緊対室の状況
放射線レベル: 70 μSv/hour → 1.5 mSv/day
人員: 約360~400名
- ・2号機 HPCI 電源復旧待ち
ベント作業約5人で準備中。

経済産業省

番号

- ・3号機 3/13 4:15 TAF到達 燃料域 -2850mm
8時41分、ベント開始約3名、
ドライウェルスブレイ準備作業は約3名で完了、スブレイ中。
SLC注入準備 約5名
計装系電源(バッテリー)まもなくダウン
RCIC、HPCIは動作不能。

・モニタリングポストNo.4にて500 μ Sv/hを超える線量を測定したことから、8時56分に敷地境界放射線量異常上昇に該当すると判断した。MP-4:882 μ Sv/h(8時23分現在)

以上

左 1-3

経済産業省	
番号	

1F-3のプラント情報

平成23年3月13日
ERCプラント班
(10:00現在)

- 9:08 SR弁開 (バッテリーのつなぎ込みを実施)
- 9:38 消化系ラインによる注水開始 (燃料冠水)
- 9:20 格納容器ベント開始
- 9:38 原災法第15条を受信 (事業者は、8時56分に判断)

・電源車のつなぎ込みを行ったが、ケーブルにキズが確認されたため、再度、ケーブルの
布設作業を実施中。(13時の見込み)

左
保安院

「皮膚ぼく」

↓
「人体が」

放射線も

浴びること。